

### 1. Course Description

解剖学は全ての医療系科目の基盤であるため、これを十分に理解しなければ他の臨床系科目も理解できません。そこで本講義では人体の構造を十分に理解してもらうために、人体の構造1～4を通し、人体の構成を一連の働きにより分けた器官系統別に解説していきます。また、解剖学は知識として暗記すれば良いわけではありません。人体の様々な形態が機能と密接な関係にある事を知ってもらうために、必要に応じて組織学的な内容やトピック的な話題も取り入れます。最終的に国家試験に必要な解剖学的知識だけでなく、他の科目との関係や臨床的に必要な解剖学的知識の獲得を目指します。人体の構造2では、人体の構造1で学んだ骨格系を土台とし、運動の主体となる筋系とその神経支配について学びます。この授業ではDPIに関する知識を修得します。

### 2. Course Objectives

- ① 骨格筋の構造を説明できる。
- ② 筋の付属装置について説明できる。
- ③ 骨格筋を支配する神経を説明できる。
- ④ 頭部の筋の形状・起始と停止・作用・支配神経を説明できる。
- ⑤ 頸部の筋の形状・起始と停止・作用・支配神経を説明できる。
- ⑥ 胸部の筋の形状・起始と停止・作用・支配神経を説明できる。
- ⑦ 腹部の筋の形状・起始と停止・作用・支配神経を説明できる。
- ⑧ 背部の筋の形状・起始と停止・作用・支配神経を説明できる。
- ⑨ 上肢の筋の形状・起始と停止・作用・支配神経を説明できる。
- ⑩ 下肢の筋の形状・起始と停止・作用・支配神経を説明できる。

### 3. Grading Policy

全範囲の定期試験(90%)に平常点(講義内確認テスト・レポート等)(10%)を加え総合的に評価して最終成績とします。試験の解答および解説をLMSにアップします。

### 4. Textbook and Reference

#### Textbook

岸清、石塚寛編 全国柔道整復学校協会監修教科書『解剖学』 2版 医歯薬出版株式会社

#### Reference

相磯貞和訳 『ネッター解剖学アトラス』 原著6版 南江堂

伊藤隆・高野廣子 『解剖学講義』 3版 南山堂

松村讓児 『イラスト解剖学』 9版 中外医学社

森於菟・平沢興・小川鼎三・森優・岡本道雄・大内弘・森富・山田英智・山元寅男・養老孟司 『分担 解剖学』 1～3巻 金原出版

### 5. Requirements(Assignments)

毎回の教材は事前にLMSに掲載されます。予習として教科書の指定の部を読み(授業内容の項目およびLMS)、全体の概要をとらえておいて下さい。

復習としては、教材最後に記載される「本日のまとめ」を読み、その指示に従ってください。

およそ予習に1時間、復習に2時間を見込んでいます。

### 6. Note

解剖学は決して暗記の科目ではありませんが、多くの用語を覚え、理解していかなければならないことは事実です。図を読み、描き、必要な構造と用語を覚え、さらに関連の構造・隣接の部位や構造との関係・働きなどに知識を広げていくように努力して下さい。また、必ず手書きのノートを作成してください。

### 7. Schedule

- [1] 筋系総論  
準備学修:教科書(p70～76)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- [2] 末梢神経系概論  
準備学修:教科書(p238～256)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- [3] 頭部の筋  
準備学修:教科書(p76～78)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- [4] 胸部の筋  
準備学修:教科書(p81～84)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- [5] 頸部の筋  
準備学修:教科書(p78～81)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- [6] 腹部の筋 1:腹部の筋  
準備学修:教科書(p85～88)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- [7] 腹部の筋 2:関連構造・骨盤底の筋  
準備学修:教科書(p85～88, 201)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- [8] 背部の筋  
準備学修:教科書(p88～92)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- [9] 上肢の筋 1:上肢帯の筋、上腕の筋  
準備学修:教科書(p92～97)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- [10] 上肢の筋 2:前腕の筋  
準備学修:教科書(p97～102)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- [11] 上肢の筋 3:手の筋  
準備学修:教科書(p102～107)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。

- [12] 下肢の筋 1: 下肢帯の筋、大腿の筋  
準備学修: 教科書(p107～114)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- [13] 下肢の筋 2: 下腿の筋  
準備学修: 教科書(p114～118)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- [14] 下肢の筋 3: 足の筋  
準備学修: 教科書(p118～122)。詳細は「準備学修」の項目を参照してください。
- [15] まとめ  
準備学修: 全項目のまとめを行い、疑問点を解決するように取り組んでください。